

LEQ 集団活動プログラム《バランスゲーム》

タイトル	バランスゲーム
大ジャンル：	運動
中ジャンル：	レクリエーション
小ジャンル：	体幹トレーニング
使う道具：	お盆・コップ・スポンジボール・ボールなど
場所	室内
人数	1-
内容	お盆に載せたコップやボールを落とさないようにバランスを保ちながら運ぶ体幹やバランス感覚を鍛えるプログラム

5 領域

健康・生活	運動・感覚	認知・行動	言語・コミュニケーション	人間関係・社会性
○	○	○	○	○

【 流れ（20分） 】

時間	内容	児童の予想される行動	支援員の動き
00:00	活動の始まりの挨拶 「今から活動を始めます。 礼。」	正座をすることができているか	挨拶時は正座を行うように声を掛ける
03:00	活動内容の説明 お盆にコップやボールを置き倒したり落としたりしないようにゴールまで運んでいく。 または 二人一組で行う場合はスポンジボール二個の上にボールを置きそのボールを落とさないようにゴールのかごの中に入れる	説明しているときに子どもたちが聞くことができていくか。 立ったり寝転んだりしていないか	説明を聞くように声を掛ける 説明が聞ける姿勢になるまで待つなど
05:00	スタート位置とゴール位置を伝えてスタート 順番を決める		

	最初の児童からスタートする 最初の児童がゴールしたらスタート位置に戻り次の児童がスタートする 時間により一人2-3周する		
17:00	まとめ・感想		
20:00	活動終了の挨拶		

【実施のポイント】

- ・ 児童の興味関心を高められるように声掛けをする
→モチベーションの維持を保てるようにする
- ・ 難易度の設定「成功体験」を持ってもらう
→難しすぎてしまったりして達成できないことがないように難易度を調整して「成功体験」をもってもらうように支援する

【アレンジパターン】

- 1、リレー形式
全員で協力してリレーを行って協調性や団結力をより高めることに視点を置いた取り組み。
- 2、スタート地点に戻ってくる
直線だけでなくカーブをつけることで少し難易度は上がるがバランス感覚を高めることにもつながって行く